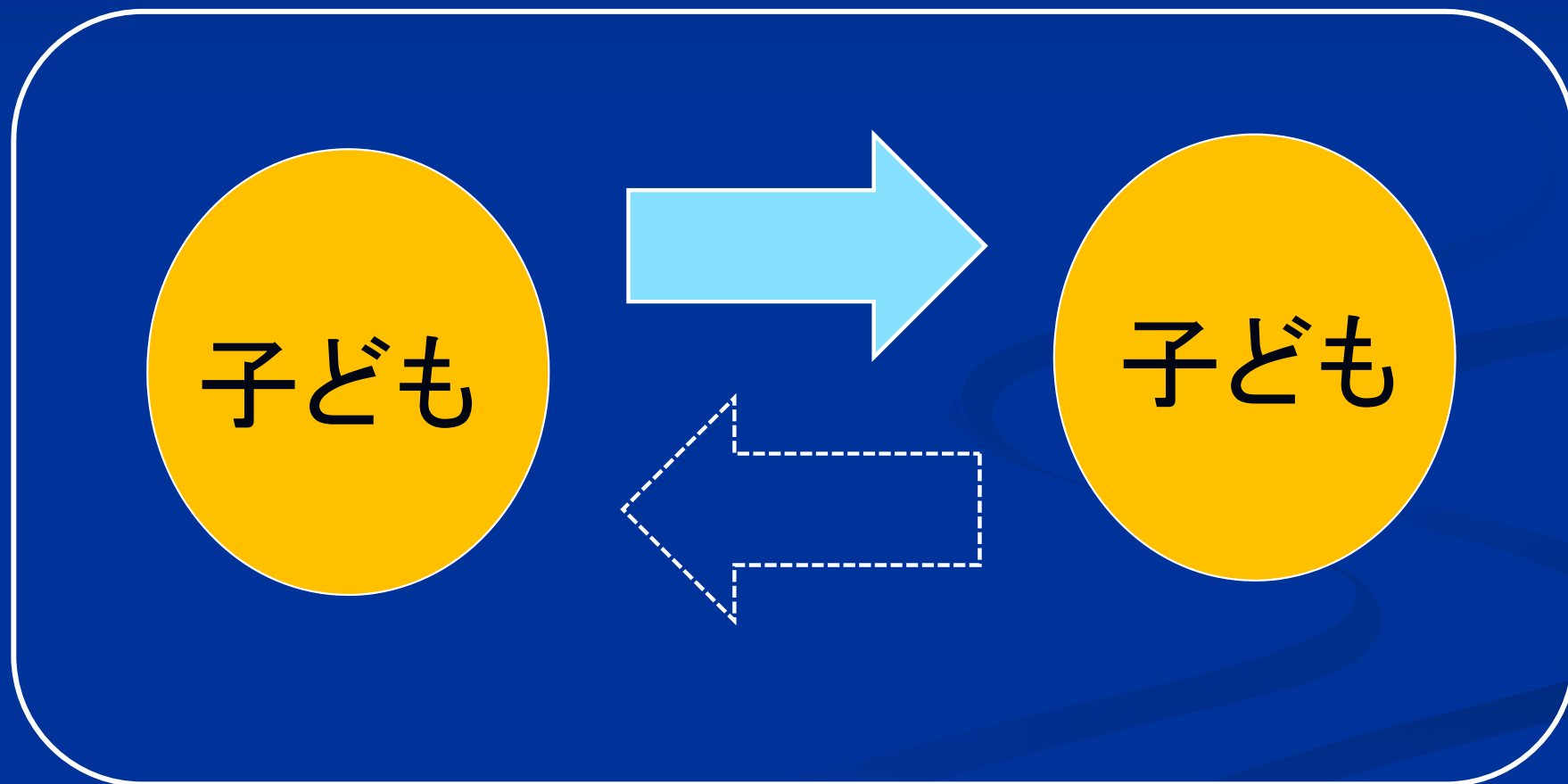


# やりとりの苦手な子どもへの支援

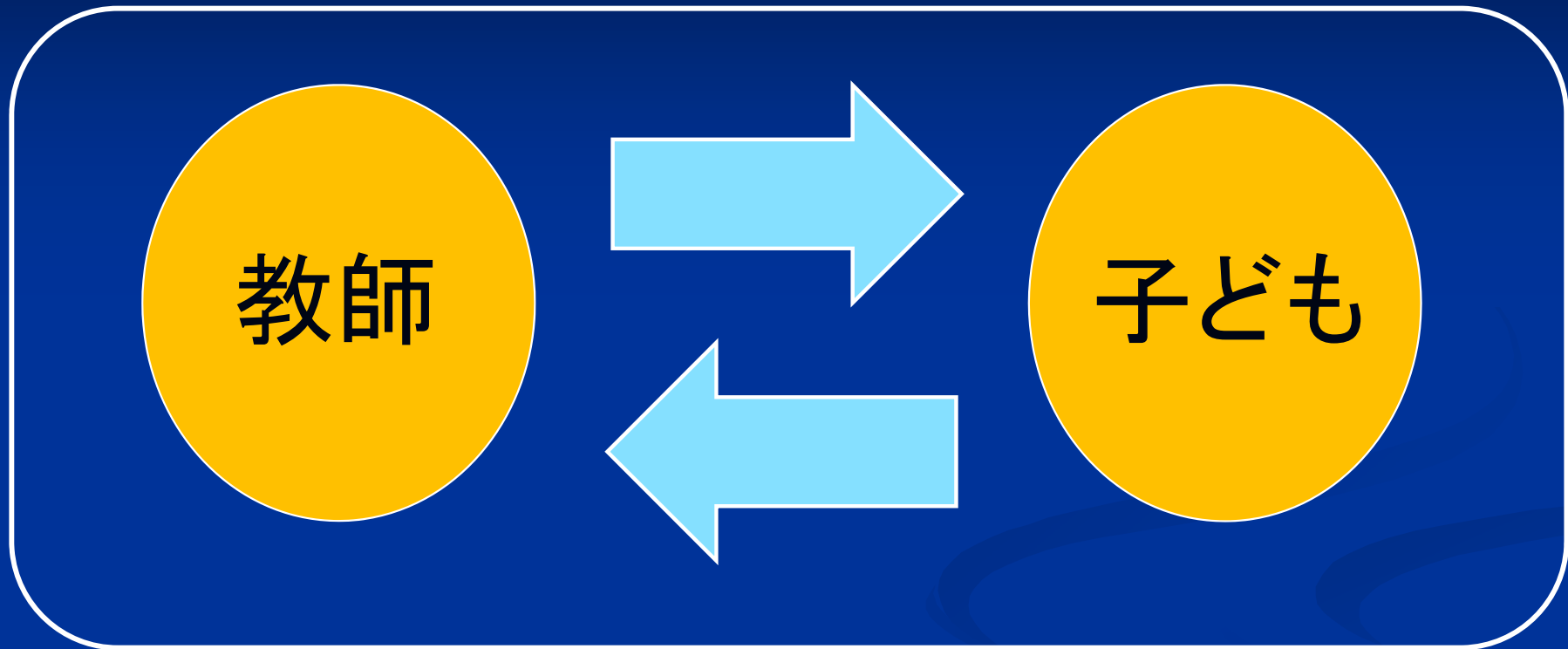
国立特別支援教育総合研究所  
岡本 邦広

# I. はじめに

## 1. やりとりが苦手な子ども

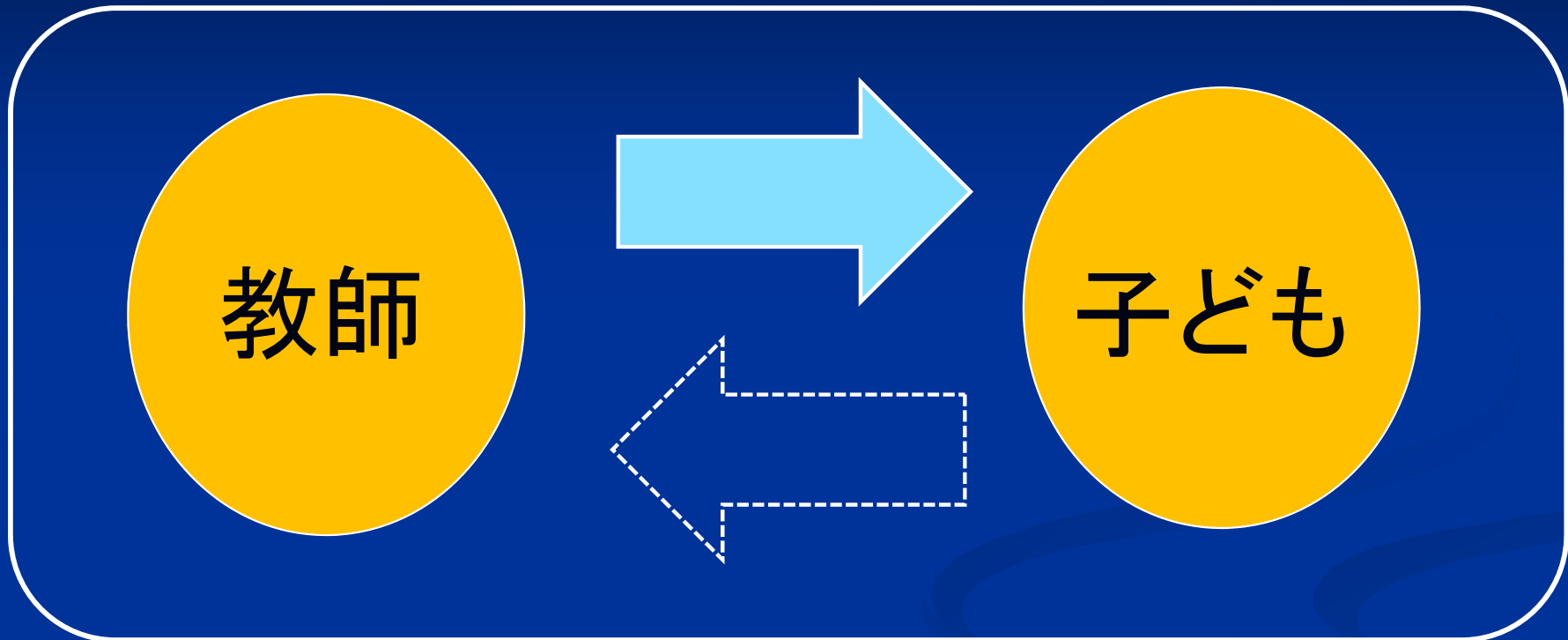


## 2. やりとりができるとは・・・



- ・指示に応じた行動をする
- ・「〇〇ください」→ 〇〇を渡す → 「ありがとう」
- ・「〇〇はできますか」→ 「～できます」

### 3. 働きかけをしても……



- ・反応がない
- ・指示とは全く異なることをする
- ・聞いてないように見える

## Ⅱ. 事例(仮想)を通して

### 1. 3年生のAさんのやりとりの特徴

- ◆いつも休み時間は一人で本を読んで過ごす
- ◆児童や先生に関わることはない
- ◆声をかけられても別の方向を向く
- ◆CMのフレーズを繰り返して言う
- ◆質問とは違った応答になる

## 2. 教師が実際に行ったこと

### (1) 行動観察をする

子どもの好きなものや活動を見つける

### (2) 教師とのやりとり

- ・Aさんと一緒に過ごす
- ・Aさんの好きなものを通したやりとり



- ・Aさんから要求、質問に応じた行動が増加
- ・教師との関係構築

### (3) 子ども同士のやりとり行動を形成する

- Aさんの好きなキャラクターを使ったゲーム
- 安心してゲームに参加
- Aさん、周囲の児童、ともに楽しむ



ゲーム以外の場面でもやりとりができるようになった

### 3. やりとり行動を形成するためのポイント

(1) 行動観察をする

(2) 教師とのやりとり行動を形成する

(3) 子ども同士のやりとり行動を形成する



# (1) 行動観察をする

子どもの好きなものや活動を見つける

(例)

- 読書
- キャラクターカード
- 電車の模型
- トランポリン
- 自転車に乗る

など

## (2) 教師とのやりとり行動を形成する

### ステップ1:

- ・子どもの好きなことにつきあう  
(行動観察で得られた情報をもとに、一緒に活動する)
- ・可能な範囲で要求に応じる

### ステップ2:

教師から提案する

(例) 選択機会、約束など

※ 子どもに無理のない範囲で行う

※ 子どもにメリットが伴うように意識する

## (3) 子ども同士のやりとり行動を形成する

① 好きな活動を用意

② 関わり方の教示

◆ 教師が見本になる

◆ 関わり方を教示する

※ 双方の子どもに関わり方を具体的に教える

# Ⅲ. まとめ

やりとりの苦手な子どもに対して…

## 1. 行動観察をする

- ◆好きなこと・活動を把握

## 2. 教師とのやりとり行動を形成する

- ◆ステップ1:好きなことを一緒に

- ◆ステップ2:教師から提案

## 3. 子ども同士のやりとり行動を形成する

- ◆関わり方を教示する

- ◆好きなことを通して行う

- ※ 無理のない範囲で行う

- ※ 子どもにとってメリットが伴うように意識する

# やりとりの苦手な子どもへの支援

終わり

国立特別支援教育総合研究所

岡本 邦広